



平成 30 年 10 月期 第 3 四半期決算短信 (連結)

平成 30 年 8 月 31 日

会 社 名 太陽毛絲紡績 株式会社 株主コミュニティ銘柄
 EDINET コード E 0 0 5 5 5 本社所在都道府県 埼玉県
 本社所在地 埼玉県川口市上青木 5-5-9
 代表者 代表取締役社長 内 山 正 治
 問合せ先責任者 取締役管理部長 太 田 仁 典 TEL (048) 265-2414

1. 平成 30 年 10 月期第 3 四半期の業績 (平成 29 年 11 月 1 日～平成 30 年 7 月 31 日)

- (注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査であります。
 2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っておりません。
 3. 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

(1) 連結経営成績

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30 年第 3 四半期	608	(19.5)	27	(156.5)	27	(262.5)
29 年第 3 四半期	509	(△8.9)	10	(△38.8)	7	(△34.5)

	親会社株主に帰属する 当期純利益		1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
30 年第 3 四半期	27	(252.4)	7 69	—	1.7	0.8	4.5
29 年第 3 四半期	7	(△23.8)	2 18	—	0.5	0.2	1.5

- (注) 1. 有価証券の評価益 93 百万円 デリバティブ取引の評価損益 一百万円
 2. 期中平均株式数 30 年第 3 四半期 3,565,897 株 29 年第 3 四半期 3,566,977 株
 3. 会計処理の方法の変更 無
 4. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率
 5. 潜在株式の存在 無

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30 年第 3 四半期	3,567	1,590	44.6	446 00
29 年第 3 四半期	3,578	1,523	42.6	427 10

(注) 期末発行済株式数

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 30 年第 3 四半期 3,589,000 株 29 年第 3 四半期 3,589,000 株
 ② 期末自己株式数 30 年第 3 四半期 23,183 株 29 年第 3 四半期 22,183 株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年第3四半期	77	△11	△8	93
29年第3四半期	57	25	△63	125

2. 平成30年10月期の業績予想（平成29年11月1日～平成30年10月31日）

	売 上 高	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり年間配当金		
				中 間	期 末	
通 期	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
	850	60	60	—	1 50	1 50

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正 無

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期）16円83銭

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

※ 反社会的勢力との関係排除への取組みとその運用状況

(1) 反社会的勢力排除に向けた基本的な考え方

当社グループは、反社会的勢力との関係につきましては、取引関係を含め一切遮断することを基本方針としております。

(2) 反社会的勢力排除に向けた整備状況

当社グループは、反社会的勢力の経営活動への関与や当該勢力による被害を防止する観点から、管理本部を対応部署とし、必要に応じて、警察、顧問弁護士などの外部専門機関と連携し、反社会的勢力の排除に向けて取り組んでおります。

第94期 第3四半期報告書

(平成29年11月1日から平成30年7月31日)

会社名 (定款上の商号)	太陽毛絲紡績株式会社
英文名	TAIYO WOOLEN SPINNING CO., LTD.
E D I N E T コード	E 0 0 5 5 5
代表者の役職氏名	代表取締役社長 内山 正治
本店の所在地の場所	埼玉県川口市上青木5-5-9
電話番号	048-265-2414
連絡者	取締役管理部長 太田 仁典

I 四半期の業績

(1) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (連結損益計算書)

(単位：千円)

期別 科目	第94期 第1四半期	第94期 第2四半期	第94期 第3四半期	当期累計	前年同期累計
	自平成29年11月1日 至平成30年1月31日	自平成30年2月1日 至平成30年4月30日	自平成30年5月1日 至平成30年7月31日	自平成29年11月1日 至平成30年7月31日	自平成28年11月1日 至平成29年7月31日
I 売上高	200,579	191,728	216,391	608,699	509,408
II 売上原価	136,658	128,279	143,869	408,807	350,929
売上総利益	63,920	63,448	72,522	199,891	158,478
III 販売費及び一般管理費	67,114	50,206	54,922	172,243	147,700
営業利益 (△損失)	△ 3,193	13,241	17,599	27,648	10,777
IV 営業外収益	2,315	53	3,718	6,087	5,802
V 営業外費用	2,091	1,922	2,051	6,065	8,947
経常利益 (△損失)	△ 2,969	11,373	19,267	27,670	7,633
VI 特別利益	—	—	—	—	635
VII 特別損失	—	—	0	0	—
税金等調整前四半期(当期)純利益 (△損失)	△ 2,969	11,373	19,267	27,670	8,268
法人税等調整額	163	△ 68	163	259	491
四半期(当期)純利益 (△損失)	△ 3,133	11,441	19,103	27,411	7,777
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (△損失)	△ 3,133	11,441	19,103	27,411	7,777

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

期別 科目	第94期 第1四半期	第94期 第2四半期	第94期 第3四半期	当期累計	前年同期累計
	自平成29年11月1日 至平成30年1月31日	自平成30年2月1日 至平成30年4月30日	自平成30年5月1日 至平成30年7月31日	自平成29年11月1日 至平成30年7月31日	自平成28年11月1日 至平成29年7月31日
四半期(当期)純利益 (△損失)	△ 3,133	11,441	19,103	27,411	7,777
その他の包括利益					
その他有価証券評価差額金	8,978	△ 3,097	3,080	8,961	22,077
その他の包括利益合計	8,978	△ 3,097	3,080	8,961	22,077
四半期包括利益 (内訳)	5,845	8,344	22,183	36,373	29,855
親会社株主に係る包括利益	5,845	8,344	22,183	36,373	29,855

(注)

期別 科目	第94期 第1四半期	第94期 第2四半期	第94期 第3四半期	当期累計	前年同期累計
	自平成29年11月1日 至平成30年1月31日	自平成30年2月1日 至平成30年4月30日	自平成30年5月1日 至平成30年7月31日	自平成29年11月1日 至平成30年7月31日	自平成28年11月1日 至平成29年7月31日
期中平均株式数	3,566,017	3,565,867	3,565,817	3,565,897	3,566,977
1株当たり四半期(当期)純利益	△0円88銭	3円21銭	5円36銭	7円69銭	2円18銭
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	—	—	—	—	—

※ 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

事業の種類	期別	第94期 第1四半期	第94期 第2四半期	第94期 第3四半期	当期累計	前年同期累計
		自平成29年11月1日 至平成30年1月31日	自平成30年2月1日 至平成30年4月30日	自平成30年5月1日 至平成30年7月31日	自平成29年11月1日 至平成30年7月31日	自平成28年11月1日 至平成29年7月31日
繊維事業		146,102	125,048	159,427	430,577	340,684
貸付事業		49,720	49,658	49,812	149,191	149,554
物流事業		4,757	17,021	7,151	28,930	19,169
合計		200,579	191,728	216,391	608,699	509,408

(3) 連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別	第93期末 (平成29年10月31日)	第94期 第1四半期 (平成30年1月31日)	第94期 第2四半期 (平成30年4月30日)	第94期 第3四半期 (平成30年7月31日)
	(資産の部)				
I 流動資産					
1 現金及び預金		35,348	128,913	59,686	93,334
2 受取手形及び売掛金		122,647	85,600	97,040	91,627
3 商品及び製品		210,431	192,228	209,884	185,811
4 仕掛品		3,899	10,043	280	13,688
5 原材料及び貯蔵品		95,526	112,108	103,682	102,161
6 繰延税金資産		16,468	16,468	16,701	16,701
7 その他		9,560	8,376	9,863	17,226
8 貸倒引当金		△ 73	△ 73	△ 94	△ 94
流動資産合計		493,809	553,666	497,044	520,456
II 固定資産					
(1) 有形固定資産					
1 建物及び構築物		511,822	508,942	501,193	497,512
2 機械装置及び運搬具		21,460	21,140	20,289	19,438
3 土地		2,293,314	2,293,314	2,293,314	2,293,314
4 リース資産		—	—	6,288	6,049
5 建設仮勘定		1,299	—	—	—
6 その他		3,677	3,438	3,042	2,742
有形固定資産合計		2,831,575	2,826,836	2,824,129	2,819,057
(2) 無形固定資産					
1 ソフトウェア		1,701	1,601	1,501	1,401
2 電話加入権		1,124	1,124	1,124	1,124
無形固定資産合計		2,825	2,725	2,625	2,525
(3) 投資その他の資産					
1 投資有価証券		138,693	149,769	146,870	150,853
2 保険積立金		66,820	67,590	67,590	67,590
3 その他		6,160	9,089	7,119	6,654
投資その他の資産合計		211,674	226,450	221,580	225,099
固定資産合計		3,046,075	3,056,012	3,048,335	3,046,682
資産合計		3,539,885	3,609,678	3,545,380	3,567,138
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形及び買掛金		35,646	24,972	13,331	29,731
2 短期借入金		—	—	20,000	—
3 1年以内に返済予定の長期借入金		319,356	316,069	288,953	270,723
4 1年内返還予定の受入建設協力金		15,730	15,730	15,730	15,730
5 1年内返済予定リース債務		—	—	969	976
6 未払金		24,419	25,177	23,786	15,232
7 未払費用		41	35	87	50
8 未払法人税等		655	163	327	491
9 未払消費税等		5,724	5,009	5,292	6,778
10 その他		17,861	20,787	22,048	19,996
流動負債合計		419,435	407,946	390,527	359,710
II 固定負債					
1 長期借入金		668,126	750,546	692,483	725,863
2 受入建設協力金		165,582	161,649	157,717	153,784
3 リース債務		—	—	5,911	5,664
4 繰延税金負債		19,570	21,667	21,865	22,768
5 再評価に係る繰延税金負債		546,311	546,311	546,311	546,311
6 退職給付に係る負債		11,681	11,883	12,557	12,844
7 長期預り敷金保証金		149,843	149,843	149,843	149,843
固定負債合計		1,561,116	1,641,901	1,586,690	1,617,081
負債合計		1,980,551	2,049,848	1,977,217	1,976,792

(単位：千円)

科目	期別	第93期末	第94期	第94期	第94期
		(平成29年10月31日)	第1四半期 (平成30年1月31日)	第2四半期 (平成30年4月30日)	第3四半期 (平成30年7月31日)
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金		100,000	100,000	100,000	100,000
2 資本剰余金		322,741	322,741	322,741	322,741
3 利益剰余金		20,019	11,536	22,978	42,081
4 自己株式		△ 1,200	△ 1,200	△ 1,212	△ 1,212
株主資本合計		441,559	433,077	444,507	463,610
II その他の包括利益累計額					
1 その他有価証券評価差額金		61,529	70,507	67,410	70,490
2 土地再評価差額金		1,056,245	1,056,245	1,056,245	1,056,245
その他の包括利益累計額合計		1,117,774	1,126,753	1,123,655	1,126,735
純資産合計		1,559,334	1,559,830	1,568,162	1,590,346
負債純資産合計		3,539,885	3,609,678	3,545,380	3,567,138

※ 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

(注)

科目	期別	第93期末	第94期	第94期	第94期
		(平成29年10月31日)	第1四半期 (平成30年1月31日)	第2四半期 (平成30年4月30日)	第3四半期 (平成30年7月31日)
発行済株式総数		3,589,000	3,589,000株	3,589,000株	3,589,000株
1 株当たり純資産額		437円28銭	437円42銭	439円78銭	446円00銭

※ 発行済株式総数には自己株式数が含まれております。(平成29年10月31日22,983株、平成30年1月31日22,983株、平成30年4月30日23,183株、平成30年7月31日23,183株)

(4) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

項目	株主資本					その他の包括利益 累計額合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成29年10月31日残高	100,000	322,741	20,019	△ 1,200	441,559	1,117,774	1,559,334
第1四半期中の変動額							
剰余金の配当	-	-	△ 5,349	-	△ 5,349	-	△ 5,349
四半期純利益(△同損失)	-	-	△ 3,133	-	△ 3,133	-	△ 3,133
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-
株主資本以外の項目の第1四半期中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	8,978	8,978
第1四半期中の変動額合計	-	-	△ 8,482	-	△ 8,482	8,978	496
平成30年1月31日残高	100,000	322,741	11,536	△ 1,200	433,077	1,126,753	1,559,830
第2四半期中の変動額							
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	-
四半期純利益	-	-	11,441	-	11,441	-	11,441
自己株式の取得	-	-	-	△ 12	△ 12	-	△ 12
株主資本以外の項目の第2四半期中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	△ 3,097	△ 3,097
第2四半期中の変動額合計	-	-	11,441	△ 12	11,429	△ 3,097	8,332
平成30年4月31日残高	100,000	322,741	22,978	△ 1,212	444,507	1,123,655	1,568,162
第3四半期中の変動額							
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	-
四半期純利益	-	-	19,103	-	19,103	-	19,103
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-
株主資本以外の項目の第3四半期中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	3,080	3,080
第3四半期中の変動額合計	-	-	19,103	-	19,103	3,080	22,183
平成30年7月31日残高	100,000	322,741	42,081	△ 1,212	463,610	1,126,735	1,590,346

(5) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針は「半期報告書第5経理の状況1[中間連結財務諸表等](1)中間連結財務諸表 注記事項(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)をご参照下さい。

連結会計期間の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 固定資産の減価償却の方法 各四半期の減価償却費は年間発生見積額の4分の1に該当する金額を計上しております。
2. 法人税、住民税及び事業税の計上基準 各四半期においては、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
3. 経過勘定項目 未収収益、未払費用等の経過勘定項目の内、重要性の低い項目は、四半期決算書上資産及び負債への計上を省略しております。
4. 消費税等の会計処理 仮払消費税等及び仮受消費税等を相殺し、流動負債の「未払消費税等」に表示しております。

なお、当該四半期の貸借対照表、損益計算書及び株主変動計算書については、公認会計士の監査を受けておりません。

(6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

II 第94期 第3四半期累計期間（平成29年11月1日～平成30年7月31日）の業績概況の説明

当第3四半期連結累計会計期間におけるわが国経済は、内閣府発表による2018年4～6月期の国内総生産（GDP）は年率換算で1.9%増と2四半期ぶりにプラス成長となり、前期に低迷した個人消費の持ち直しが主な要因となった。しかしながら今後の景況においては、世界的な貿易摩擦など景気下押しの懸念される状況下にあります。

繊維業界におきましては、自動車や衛生材など産業向けが好調に推移する一方で、衣料品向けが厳しい状況が続いております。特にアパレル衣料はインターネット通販向けが中古品販売を含めて伸長し、百貨店などの小売店向けの従来ルートは低迷から抜け出せていないという販売チャネルの二極化が進んでいる。

このような状況の中で、当社グループは自社ブランドの開発、販売チャネルの拡充を積極的に推進してまいりました。その結果、当第3四半期までの売上高は608,699千円（前年同期比19.5%増）となりました。収益面では営業利益27,648千円（前年同期比156.5%増）、経常利益27,670千円（前年同期比262.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は27,411千円（前年同期比252.4%増）となりました。

III 第94期通期連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第94期通期の売上高及び利益の予想につきましては、平成30年6月15日付当社「平成30年10月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

（単位：千円）

科 目	期 別	第94期 (実績)	第94期 (予想)
		自 平成28年11月 1 日 至 平成29年10月31日	自 平成29年11月 1 日 至 平成30年10月31日
売 上 高		734,941	850,000
経 常 利 益		29,883	60,000
親会社株主に帰属する当期純利益		38,075	60,000

IV 資金及び借入金の状況

(1) 現金及び預金の増減

（四半期連結キャッシュフロー計算書）

（単位：千円）

科 目	期 別	第94期 第1四半期	第94期 第2四半期	第94期 第3四半期	前年同期
		自 平成29年11月 1 日 至 平成30年 1 月31日	自 平成30年11月 1 日 至 平成30年 4 月30日	自 平成30年11月 1 日 至 平成30年 7 月31日	自 平成28年11月 1 日 至 平成29年 7 月31日
I 営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)		△ 2,969	8,403	27,670	8,268
減価償却費		10,183	20,819	31,420	30,809
貸倒引当金の増減額(△は減少)		—	21	21	6
受取利息及び受取配当金		△ 2,263	△ 2,264	△ 5,190	△ 5,577
支払利息		1,880	3,713	5,552	7,725
為替差損益(△は益)		△ 3	△ 1	△ 20	△ 14
保険解約返戻金		—	—	—	△ 635
売上債権の増減額(△は増加)		37,046	25,606	31,019	76,973
たな卸資産の増減額(△は増加)		△ 4,522	△ 3,990	8,195	△ 42,066
仕入債務の増減額(△は減少)		△ 10,673	△ 22,315	△ 5,914	10,160
未払消費税等の増減額(△は減少)		△ 715	158	1,644	△ 10,752
その他		1,728	209	△ 16,287	△ 17,635
小計		29,690	30,360	78,113	57,261
利息及び配当金の受取額		2,263	2,264	5,190	5,577
利息の支払額		△ 1,600	△ 3,330	△ 4,964	△ 5,024
法人税等の支払額		△ 655	△ 655	△ 655	△ 655
営業活動によるキャッシュ・フロー		29,698	28,639	77,684	57,159
II 投資活動によるキャッシュ・フロー					
有形固定資産の取得による支出		△ 5,344	△ 5,523	△ 11,916	△ 9,434
無形固定資産の取得による支出		—	—	—	△ 1,585
保険積立金の解約による収入		—	—	—	37,475
保険積立金の積立による支出		△ 770	△ 770	△ 770	△ 770
その他		—	1,500	1,500	—
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 6,114	△ 4,793	△ 11,186	25,685
III 財務活動によるキャッシュ・フロー					
短期借入金の増減額(△は減少)		—	20,000	—	—
長期借入金の借入による収入		170,000	170,000	270,000	330,000
長期借入金の返済による支出		△ 90,867	△ 176,046	△ 260,896	△ 381,557
建設協力金の返還による支出		△ 3,932	△ 7,865	△ 11,798	△ 11,798
リース債務の返済による支出		—	△ 396	△ 636	—
配当金の支払額		△ 5,222	△ 5,189	△ 5,189	—
自己株式の取得による支出		—	△ 12	△ 12	△ 19
財務活動によるキャッシュ・フロー		69,977	490	△ 8,532	△ 63,374
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		3	1	20	14
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		93,565	24,337	57,985	19,484
VI 現金及び現金同等物の期首残高		35,348	35,348	35,348	106,126
VII 現金及び現金同等物の期末残高		128,913	59,686	93,334	125,611

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

(主な増減理由)

主な増減は以下のとおりです。

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期末における現金及び現金同等物は、営業活動によって生じた資金の一部を投資活動および財務活動に充てた結果、残高が93,334千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、77,684千円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益および売上債権の減少等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、11,186千円となりました。これは主に有形固定資産の取得として11,916千円、保険積立金の積立として770千円をそれぞれ使用したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、8,532千円となりました。これは主に長期借入金・建設協力金の定例返済および配当金の支払によるものであります。

(2) 短期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第94期	第94期	第94期
		第1四半期	第2四半期	第3四半期
		自 平成29年11月1日	自 平成30年2月1日	自 平成30年5月1日
		至 平成30年1月31日	至 平成30年4月30日	至 平成30年7月31日
短期借入金の増減(△)額		—	20,000	△ 20,000
短期借入金の四半期首残高		—	—	20,000
短期借入金の四半期末残高		—	20,000	—

(主な増減理由)

短期運転資金借入金の返済によるものであります。

(3) 長期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第94期	第94期	第94期
		第1四半期	第2四半期	第3四半期
		自 平成29年11月1日	自 平成30年2月1日	自 平成30年5月1日
		至 平成30年1月31日	至 平成30年4月30日	至 平成30年7月31日
長期借入金の増減(△)額		79,133	△ 85,179	15,150
長期借入金の四半期首残高		987,482	1,066,615	981,436
長期借入金の四半期末残高		1,066,615	981,436	996,586

(注) 長期借入金は1年以内返済予定長期借入金を含んでおります。

(主な増減理由)

第3四半期における増減は借入による増加であります。

V その他

該当事項はありません。